

とよとみようすい
農業だけでなく防災面でも活用される豊富用水池
～福知山市豊富用水土地改良区～



京都府内には、約 1,500 箇所のため池があります。

その中でも福知山市西部に位置する「豊富用水池」は、府内最大規模となる約 94 万 5000 トンの貯水量を誇り、232 ヘクタールの農地にかんがい用水を供給しています。

かつて、この地域は水不足に悩まされており、昭和 14 年の全国的な干ばつで、大きな被害をうけました。これをきっかけに、昭和 16 年にため池の工事が始まり、途中、第二次世界大戦により、働く人や資材・資金が不足し、工事は中断することとなりましたが、多大な労力と巨費を投じて、昭和 29 年に完成しました。

また、豊富用水池は、かんがい用水の供給だけでなく、台風等の豪雨が想定されるときは事前に放水し、雨水が下流へ流れていく量を少なくするような防災的な役割も担っています。